

# 未来創造人

営業本部  
戦略事業部 主任  
いしい たかひろ  
石井 貴大

2024年の入社以来、道路工事の積算業務を担当している石井さんは、前職では飼料会社に11年間勤務していた経歴の持ち主。飼料開発や生産者へのコンサルティングを担当していましたが「これまでとは異なる業界で新しいことに挑戦したい」という思いから転職。土木業界は全くの未経験でしたが、データに基づいた解析を通じて「正解のない中に最適解を求める」という前職での経験が積算業務に生きているそうです。

数多くの案件を通じて経験を積み、同年代の若手



チーム一丸で工事受注に貢献し

社会の未来を創る一歩になる

社員と互いに高め合いながら成長してきた石井さん。今号の特集で紹介した東関東自動車道銚田舗装工事のように大規模な案件に携わり、チームで一丸となって精度の高い積算金額を導き出すことに大きなやりがいを感じています。

自らが関わった積算によって受注した工事が、インフラ整備や地域社会の発展につながっている。そう実感できた瞬間に“未来の創造”を自負するという石井さん。「技術提案の業務にも挑戦し、社会にも会社にも貢献できる存在になりたい」と未来に向けて目を輝かせています。



きっと、未来に続く道



特集  
前編

東関東自動車道銚田舗装工事

鹿島道路の総力を挙げて  
インフラを築く



戦略、技術、プラント、人。

## 鹿島道路の 総力を挙げて インフラを築く



東関東自動車道水戸線でこれまで未開通だった  
潮来IC（なご）、銚田IC間の新設工事が始まり、  
このうち行方ICと銚田IC間の舗装工事を  
鹿島道路が請け負うことになりました。  
この工事により、重要港湾である鹿島港や茨城港、  
そして成田国際空港・茨城空港へのアクセスが向上。  
さらに災害発生時にも機能する広域的な代替路線を  
確保することで、防災・減災機能が強化されます。  
総延長約9kmにも及ぶ高速道路を新設する  
一大プロジェクトの舞台裏を入札段階から  
前後編の2回に分けて、クローズアップします。



### Basic Data

#### 東関東自動車道 銚田舗装工事

延長：約9,130m  
土工延長：約8,580m  
橋梁延長：約550m  
インターチェンジ：2カ所



#### 東関東自動車道 水戸線とは

埼玉県三郷JCTを起点とし、千葉県を経て茨城県茨城町JCTに至る延長約140kmの高速道路。



# 入札

プロジェクトの入札には8社が参加。  
営業本部を中心に挑んだ  
他社との激しい競争

本店  
営業本部  
いしい たかひろ  
石井 貴大

本店  
営業本部  
やまぎわ ひろき  
山際 大貴

受注を勝ち取るには  
入札価格と技術提案の  
バランスが不可欠

本プロジェクトの入札が募集されたのは2024年2月のことでした。東関東自動車道の全通は物流・観光・防災の観点から大きな意義があり、道路会社にとっても新

工期が真夏にかかるため、暑熱対策として現場の稼働時間を考慮する必要があった。



設の高速道路工事は大きな実績になります。この大規模なプロジェクトは、アスファルトプラントの建設を含めて大手道路会社にしかできないことであり、「我々がやらなくて誰がやるのか」という使命感とともに入札に臨みました。

今回、NEXCO 東日本<sup>\*</sup>が発注した工事の入札は、入札価格から算定する価格評価点と、技術提案書の内容に対する技術評価点の合計が最も高い会社が落札する仕組み。入札申請から1カ月後の4月には技術提案書を作成・提出し、その一方で入札価格を積算し6月に入札を行いました。

このプロセスで重要な鍵を握る入札価格の積算と提案技術の選定を、営業本部が中心になって取り組みました。



積算の精度を高め、  
調査基準価格を厳密に予測

今回の入札では、仮設プラントの建設、上層路盤への高弾性上層路盤用混合物 (High Modulus Asphalt、以下HiMA) の使用などクリアしなければならない事前の要件がいくつかありました。それを踏まえて、過去の事例などの資料を基に、工事に必要な材料、機械、人件費などを算出し、工事全体にかかる費用を予測しました。

THE PROJECT

入札時の2つの課題

1.  
精度の高い積算が  
求められる  
価格評価点

2.  
最適な技術提案が  
鍵となる  
技術評価点

※NEXCO東日本：東日本高速道路株式会社の略称

本店  
営業本部  
いしい たかひろ  
石井 貴大

本店  
営業本部  
よしだ たかのり  
吉田 貴則

本店  
営業本部  
やまもと さとし  
山本 諭史

本店  
営業本部  
こみやま とおる  
小宮山 徹

本店  
営業本部  
やまぎわ ひろき  
山際 大貴

本店  
営業本部  
みそぎ ゆういちろう  
溝呂木 雄一郎

本店  
営業本部  
やました たけし  
山下 雄史

# 技術

Technical Proposal

# 提案

THE PROJECT

## 的確な技術提案を支える 鹿島道路の総合技術力とワンチーム体制

### 部署間の協力体制のもと 解決策の検討を重ねる

高速道路工事受注の成否を大きく左右するもう1つの要素が、技術提案書の完成度。競合他社との差別化を意識するとともに工事の特徴や現場条件を加味した上で、発注者が提示した工事の課題に合致する技術を選定し提案することが求められるのです。

今回の銚田舗装工事では、課題として以下の3点が挙げられました。

- ① 運搬時と敷均し時におけるアスファルト混合物の適切な温度管理
- ② 耐久性を向上させるためのより高い締固めを目指した施工
- ③ 舗装の平坦性と走行性の向上



営業本部では他社の提案を推理・分析しつつ、これらの課題解決につながる技術提案をDX推進部、機械部、工事部、技術部、技術開発総合センターと、横断的に協力しながら作成しました。

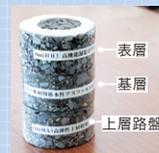
### 社内の知見を結集した 精鋭メンバーによる総力戦で ヒアリングに臨む

今回もう1つ力を入れたのが、NEXCO東日本が行う技術提案書ヒアリングへの対策です。前述の5部門に営業本部や銚田地区を管轄する関東支店も加え、技術提案書に書かれた各要素について最も熟知した精鋭メンバーを選抜。

日頃から、本店だけでなく技術開発総合センターなどとも協力し



ICT技術を使用した  
運行管理システム  
合材を運ぶダンプ  
カーと事業所をつなぎ  
運行管理を見える化



要件に上げられた  
HiMA 舗装  
HiMA舗装は3層目の  
「上層路盤」に用い  
られている

仮設プラントの  
全体図  
ここから今回の工  
事で使用される  
約85,000tの合  
材を製造



合い、密に情報交換を行っていることから、関係各部を交えた技術提案内容の検討もスムーズに進み、その結果、当社が受注を勝ち取ったのです。営業本部を中心に各部署が連携する総力戦で挑んだ今回のプロジェクトは、大規模な高速道路工事の落札という結果を残しただけでなく、今後も入札を勝ち取っていく一つの理想形になるでしょう。

受注から1カ月後  
本店より関東支店の現場へと  
プロジェクトは  
引き継がれた



3支店の協力体制により、  
大規模プロジェクトが  
現場レベルでスタートした

入札に関わったメンバーたちが  
落札決定の知らせを受け取って喜  
びに沸く一方、プロジェクトは早く

も次の段階に移りました。

今回は延長9kmを超える高速  
道路の新設工事というビッグプロ  
ジェクトであるため、必要な人員  
を関東・中部・東北の3支店から  
20人余りで合同編成。

さらに入札時の技術提案に本



### 茨城県 鉾田での工事の流れ

2024 Jul.

道路の  
引き渡し

国交省とNEXCO東  
日本から路床工事  
が完了した道路を引  
き受ける

2024 Oct.

仮設プラント  
稼働開始

アスファルト合材  
供給用の仮設プ  
ラントを建設

2024 Nov.

道路新設舗装  
建設開始

道路の用・排水  
溝や構造物(防  
護柵など)を建設

2025 May

道路新設舗装  
工事を開始

道路の上層路  
盤・基層・表層を  
舗装

工事完了



# 本格 始動

Full-scale Construction

店の機械技術を数多く採用してい  
たため、現場でスムーズに作業を  
進められるよう機械部の社員も常  
駐することに。

他にも、本店の技術部や技術  
研究所など複数の部署がそれぞれ  
の専門領域で活躍すべく合流しま

した。鉾田舗装工事は2024年7  
月からスタートし、早くも1年以上  
が経過しています。次回の冬号で  
は、工事の安全、品質、そしてスミ  
ズな進行を実現するために現場で  
どのような取り組みが行われている  
かをご紹介します。お楽しみに!

Continued in the next issue.

## 01 台北市政府職員向け 技術説明会を実施

台北市では政府工務局職員を対象とした来日研修を実施しており、その一環として2025年8月5日、鹿島道路本店にて技術説明会および現場見学が行われた。

今回で3回目の参画となった同会には、台北市一行11人が参加。説明会には小土井社長も参加し、冒頭のあいさつでは、8年間滞在した台北市のシールド工事での取り組みや、第二の故郷である台湾への思いを中国語も交えながら熱く語り、会場からは拍手喝采が起こった。技術発表では、保水性舗装、遮熱性舗装、グルーブラスト、AKD舗装などの工法を紹介。参加者との活発な意見交換が行われた。その後、当社が東京都内に施工したスパークールコートとグルーブラストを見学。施工現場を通じて理解を一層深めていただいた。

なお、今年は台北市において当社のスリーエス舗装が採用されており、今回の技術交流会を通じて両者の協力関係を強める貴重な機会となった。



参加者の集合写真



台北市からの感謝状  
(林ディレクターと小土井社長)



技術説明状況(五傳木副所長)



神田明神での集合写真

## 02 営業企画部主催 「女性営業社員キャリア形成WEB研修」開催

2025年9月10日、営業企画部主催「女性営業社員キャリア形成WEB研修」が開催されました。

研修には株式会社ライフキャリア総研の城梨沙さんを講師にお呼びして、全国各地で働く若手の女性7人が参加。うち2人の営業社員のほか、他部署から先輩社員にも体験談などを発表いただき、座談会形式で意見を交換。今まさに直面している女性営業社員ならではの悩みや課題、今後の研修内容への要望について議論が交わされました。

### ✓ Voice

#### 研修を終えて

営業本部 **いまいひとみ**  
営業企画部 **今井仁美**

「このたび全体運営に携わりました。初の試みを任されてとても不安でしたが、参加された皆さまからは好意的な感想を多く頂きました。今後もさらに良い研修を継続できるよう、精一杯勉強しつつ企画提案していきます」

営業本部 **みやもと やすひろ**  
営業企画部 部長 **宮本 泰弘**

「これからも毎年のように入社される女性営業社員のキャリア形成を支援していきます」



左から、営業本部営業企画部 宮本 泰弘、  
今井 仁美、片山 友昭、高須賀 健

#### ■城講師プロフィール



しょうりさ  
城 梨沙さん

株式会社ライフキャリア総研 代表取締役  
大妻女子大学 非常勤講師  
(2015-2023年)

#### ■講師からのコメント

制度や環境に課題を感じながらも、「やり切る」という強い意志と、後輩により良い環境を残そうとする姿勢が印象的でした。本音を語れる場が組織変革の起点になることを改めて実感しました。



#### スケジュール

- 14:00～ ガイダンス
- 14:20～ 参加者自己紹介
- 14:30～ 講演①・ディスカッション
- 15:45～ 講演②
- 17:00 終了